

活動目標

みんなの助川を
住みよいまちに！

助川

発行 助川学区コミュニティ推進会
編集 調査広報部
事務局 〒317-0071
日立市鹿島町1-21-7
助川交流センター内
TEL0294-23-0955

日頃から地域はご近所のお互いの絆を強くして
高齢化・少子化が進んで厳しい昨今の状況のなかで、
本年もお互い同十健康と笑顔で楽しくまいりましょう。

とを願ってやみません。



助川学区コミュニティ推進会
会長 永井 久 善

本年もよい年であることを願って



懇 親 会

助川ふれあいの会は、助川学区地域で活躍されている皆さんが新年の顔合わせを毎年開催されております。日立市長はじめ各方面の方々のメッセージをいただき、さらには助川学区の高校・中学校・小学校、幼稚園、および各自治会関係者など、約90名の参加いただきました。

文化部長 金津 勇

第25回 助川ふれあいの会

1月31日(木)

主催者挨拶に始まり来賓の挨拶を頂いたのち、参加団体、教育機関の紹介がありました。



アトラクション

アトラクションとしてプロ歌手「立木竜一」さんの歌声で、なごやかな雰囲気です。来場者の懇親を深め、参加者の活躍を祈念して、閉会となりました。

今後の予定

3月3日 助川交流センター
利用者団体説明会
3月10日 支部長研修会
3月23日 ごみ還元金の説明会
4月中旬 平成24年度助川
コミュニティ総会

ふれあいサロンの活動紹介

助川学区のふれあいサロンは、現在9つのサロンがあり、毎月1回、お集まりいただき、お話し、お歌、お笑い、お食事、お茶、お楽しみ会など、様々な活動を行っています。また、地域行事や、お祭り、お花見、お月見など、季節の行事にも参加しています。お集まりいただき、お話し、お歌、お笑い、お食事、お茶、お楽しみ会など、様々な活動を行っています。



鳩ヶ丘ふれあいサロン
演芸大会での
息の合った熱唱



かしまふれあいサロン
クリスマス会でツリーをかこんで



城南5ふれあいサロン
いきいき脳を保つ健康講話を受講中



お母さんと作ったカレーライス



楽しかった運動会

おもちゃライブラリー

あい・愛教室

毎月の行事から

ちよつとスナップ

一日集会

一人暮らし等の高齢者をお呼びして「マジックショーと昼食会」を民生委員さんと共催して11月11日に行いました。



マジシャン近藤金道さんの
楽しいトークとマジックショー

敬老会に寄せて

☆温かい愛の集いに招かれて
今日の命を明日へ愛しむ

☆大勢の真心満たし敬老の
祝いの集い彩鮮やかに

☆戦争を知らない世代の子や孫に
平和な日本永久にと祈る

平沢福祉区 鈴尾文吾(九十二歳)

鈴尾文吾さんは、九十二歳と高齢ながらとてもお元気で、敬老会に出席された感想を短歌にして寄稿されましたのでご紹介いたします。

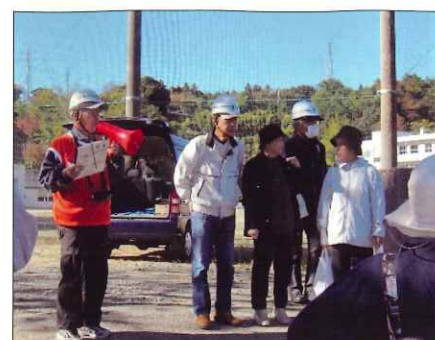
茨城県・日立市総合防災訓練に 助川学区も積極的参加

『自分たちのいのちは自分たちで守る』

助川学区コミュニティ推進会副会長(防災担当) 秋山 竹彦

11月10日(土)県・日立市総合防災訓練が実施された。

今回は助川学区と助川小学校との相互に連携した実践的な訓練を行うことが出来ました。午前9時30分に震度7.7の地震発生想定で、避難勧告が発生された9地区の各防災会は、第一次避難場所にて防災行政無線や携帯電話での避難指示のもと情報訓練を開始、安否確認



一時避難所での安否確認



最終避難所での避難者カード

防災本部長の訓話後、非常用備蓄品グッズの展示を見学、

支給された非常用持出袋を携帯し、指示された最終避難場所の助川小学校グラウンドに集合。各自自主防災会会長は安否を確認し避難状況を永井防災本部長に報告。緊密な連絡、統制のとれた避難が出来ました。

発電機の運転操作、投光器・仕切り板・マツト等の設営と実践的な訓練を体験しました。



備蓄展示品の見学

また、炊き出し訓練として『女性防火クラブ隊』がとん汁を調理し参加者にふるまいました。



女性防火クラブ

午後からは、助川小学校体育館にて父兄と合同で校長先生の講話を聞きました。更に今回新たに『災害時要援護者』の避難訓練も、サポート体制を敷き、避難所を『助川交流センター』に設置して同調して実施、参加者は看護師による血圧測定問診や水分補給等健康チェック等に万全をきました。尚、訓練参加者総数は約1000名(地域側325名、助川小学校側731名)一次避難・二次避難・情報訓練・避難所での体験訓練・防災ビデオ講習会などを通し地域と助川小学校の相互連携も円滑に成功裏のうちを終了する事が出来ました。『自分たちの命は自分たちで守る』を常日頃の心得として大切にし、防災に対する意識を深め災害時の避難行動を各家庭で実践できるように心掛けましょう。

防災対策日ごろの備え
家族で防災について
話し合おう

家族一人ひとりの
役割分担を決める



避難所・
避難経路の確認



家族の
連絡方法の確認



危険箇所・非常持
防災用具のチェック



平成24年度 助川交流センター利用者団体発表会

日時 7日(木)～9日(日)

助川交流センターで三日間にわたり、日頃、交流センターに集う皆さんが学んだり、楽しんだりしているサークルの皆さんが活動成果を発表されました。

香華の会の皆さんは、仏様の下書きの上に水に溶ける紙をおき、筆で書き写しています。

コピーした仏様にマジックや色鉛筆で彩色して描くこともできます。
(筆で描いた仏様は海に流すよていです)



香華の会

スケッチ教室は月2回の教室です、花・果物などの静物スケッチや、近くの街中をスケッチします。初心者の方にも先生から丁寧な指導が受けられます。



スケッチ教室

ビレッジピープル(健康体操と手技療法)の体験教室は、全身の筋肉関節をくまなく動かすことによって、血液・リンパの流れを活発にして自然治癒力を高めます。



ビレッジピープル

明大生体育クラブの体験教室もありました。高齢者のためのレクリエーション体操では、寝たきり防止と元気で長生きできるようにと、約90名の女性の皆さんが絆を大切にして楽しく笑顔絶やさず参加しています。



明大生体育クラブ

笑いは健康のみなもと 第35回 出前寄席

10月26日(金)助川交流センターに於いて日立市文化事業団の主催により出前寄席が開催されました。



入船亭 扇遊さん



真打の入船亭 扇遊さん 二つ目柳家 わさびさんが、大勢の観衆を、演台の上で演じ、扇子や手ぬぐいで話の中に引きつり込み、コイの洗いを食べる身振り、手振りは本当に美味しそうに食べているようでした、観衆を大いに楽しませてくれました。

第18回

助川学区演芸大会

11月23日(金)

当日は「助川賛歌」の合唱に続いて36組の演歌・舞踊等が日ごろの練習成果を披露しました。

仮装した舞踊には、笑いとパホームンスにやんやの喝采でした。

抽選会には一喜一憂し楽しい一日を過ごしました。



拍手喝采

25年度の演芸大会には多くの皆様の発表と参加をお待ちしています。

再発見ウォーク

助川海防城跡探訪

11月18日(日)

体育部長 七井則之

木々の紅葉が映える快晴の下で日立の魅力再発見ウォークを開催しました。

2年ぶりに今回は、山野邊家墓地、三の丸・本丸(城址公園)・家臣団墓地を巡りました。



山野邊家墓地にて

冷たい北風が舞う中での歴史探訪となりました。

39名の参加者は皆元気に歩き、栄えた時代に思いを馳せながら、短い旅を終えました。

助川学区

グラウンドゴルフ大会

10月20日(土)

事務局 小林 利恵

助川小学校校庭に於いて、体育部・生涯学習部共催によるグラウンドゴルフ大会が行われました。

秋晴れの中、高齢者の手ほどきを受けながら、成人・小学生の三世代が気持ちよい汗をかきました。

来年度も開催予定ですので、皆様も是非参加してください。

成績 大人の部 優勝 小沢義行 城南3

二位 高木義一 鹿島2

小学生の部 優勝 永山怜生 城南1

二位 穂積大樹 鹿島1



ナイスショット

利用者団体紹介

弥生会

私たちの会は二つの会が合併して約8年になります。

スポーツダンスを通じて会員の親睦をはかるとともに、健康を維持して、いつまでも元気でいられるように心がけています。



軽快なステップ

新・忘年会や花見・ダンス旅行なども行って会がさらに、にぎやかで楽しい会になることをモットとしていきます。

会員募集中

担当 滑川 洋まで

編集後記

平成24年度3回目の発行になりますが、今回は見やすく読みやすいを考えてカラーにしてみました。

助川学区内の多くの、話題や皆さまの活動を伝えてゆきたいと思います。